

矢作緑地千石公園 公園施設管理許可事業者 公募

審 査 結 果

令和5年2月

豊田市

1 提案書の受付

令和5年1月6日から豊田市ホームページ上に募集要項を掲載し、
令和5年1月31日まで提案書の受付を行った結果、
1者から提案書の提出があった。

提案事業者
一般社団法人 Green unit

2 審査の結果

令和5年2月13日から令和5年2月20日まで、参加要件及び提案内容について審査を行った。

(1) 参加要件

募集要項に規定した要件を満たしていることを確認した。(別紙1)

(2) 内容審査

最低基準点(50点)以上の点数を取得していることを確認した。(別紙2)

(3) 最優秀提案の選定

提出された提案書を評価した結果、以下の事業者の提案を最優秀提案とした。

事業者	点数
一般社団法人 Green unit	82点/100点(最低基準点50点)

(別紙1)

参加要件

・過去5年の間で直近に開催した、概ね50名以上の規模のイベント実績の有無

事業者	一般社団法人 Green unit
イベント名	とよキャン!
開催場所	矢作緑地千石公園
開催日時	令和4年9月10日から11月20日まで
内容	キャンプ、BBQ募集(75ブース/1日あたり)
来客数	キャンプ: 32組(159名) ふわふわ遊具: 534名

内容審査

得点	82	点	基準点 50点
----	----	---	------------

大項目	小項目	評価内容	配点内訳	分類別 配点	選択	得点
1 実施頻度 (20点)		① ・キャンプ事業の実施計画合計日数 (例：5/1～2に宿泊キャンプを開催する場合 →2日と計上) (例：5/1～2に宿泊キャンプ、5/3にデイキャンプを開催する場合 →3日と計上) (例：5/1～2、5/2～3、5/3～4に宿泊キャンプ、 5/1、5/2、5/3にデイキャンプを開催する場合 →4日と計上)	ア 20日以上 10 イ 16～19日 8 ウ 12～15日 6 エ 8～11日 4 オ 7日以下 2	10	イ	8
		② ・キャンプ事業の実施計画月数 ※1か月に1日以上事業を実施する場合は、「1か月」と数えてください。	ア 5か月以上 10 イ 4か月 8 ウ 3か月 6 エ 2か月 4 オ 1か月 2	10	ウ	6
2 自然環境への 配慮 (10点)	自然環境保護のための取り組み	③ ・灰の回収を行うか (例：提案者が灰入れを準備し、利用者が退出前に使用する)	ア 行う 5 イ 行わない 0	5	ア	5
		④ ・ごみの回収を行うか (例：利用者が分別したごみ袋を希望者分のみ回収する) ※原則、他の都市公園と同様、利用者によるごみの持ち帰りとしてください。	ア 行う 5 イ 行わない 0	5	ア	5
3 宣伝、PR (30点)	活用する媒体数	⑤ ・宣伝、PRのために活用する媒体数 (例：Instagram、LINE、Twitter、Facebook、Youtube、紙チラシ 等) ※予約HPは媒体数から除いてください。	ア 6媒体以上 10 イ 5媒体 8 ウ 4媒体 6 エ 3媒体 4 オ 1～2媒体 2	10	イ	8
	予約HPの機能	⑥ ・利用者が予約状況、空き状況を確認できるか	ア できる 5 イ できない 0	5	ア	5
		⑦ ・利用者が年間スケジュールを確認できるか	ア できる 5 イ できない 0	5	ア	5
	会場の雰囲気づくりの提案 (独自提案1件以上)	⑧ ・質の高いキャンプ空間創出の工夫があるか ※提案数に制限は設けません。 ※記載した内容は、原則実施していただきます。 (例：特設の入場ゲートの設置 特設の進入禁止コーンの設置 等)	ア 1番目に優れている 10 イ 2番目に優れている 8 ウ 3番目に優れている 6 エ 4番目に優れている 4 オ 5番目に優れている 2 カ 6番目以降 0	10	ア	10
4 利便性向上 (25点)	当日のスムーズな受付方法	⑨ ・ドライブスルー受付を行うか (例：利用者が車両に乗ったまま受付を通り、チェックインができる)	ア 行う 5 イ 行わない 0	5	ア	5
		⑩ ・事前のWEB決済を行うか	ア 行う 5 イ 行わない 0	5	ア	5
	仮設トイレ	⑪ ・市が設置する4基以外に仮設トイレを設置するか	ア 4基以上設置する 10 イ 3基設置する 8 ウ 2基設置する 6 エ 1基設置する 4 オ 設置しない 0	10	オ	0
	キャンプ用消耗品	⑫ ・薪や炭を販売するか	ア 薪、炭の両方とも販売する 5 イ どちらか一方のみ販売する 3 ウ 実施しない 0	5	ア	5
5 自主事業 (15点)	矢作川かわまちづくり計画の3つの要素に沿った提案 (独自提案1件以上) 【要素①】 ・隣接する都心や豊田スタジアムと連携し、回遊性を高めるために必要な「交流空間」の創出 【要素②】 ・豊かな自然環境を活かした「水辺空間」の創出 【要素③】 ・多様な世代が多様な楽しみ方を実現する「憩いの空間」の創出	⑬ ・3つの要素のいずれかの内容に沿っており、効果が見込める内容か ※提案数に制限は設けません。 ※記載した内容は、原則実施していただきます。 ※矢作川かわまちづくり計画の詳細については(別紙1)を御確認ください。	ア 1番目に優れている 15 イ 2番目に優れている 12 ウ 3番目に優れている 10 エ 4番目に優れている 8 オ 5番目に優れている 6 カ 6番目以降 4	15	ア	15
				100		82

